

文芸書
ご担当者様

2024年12月3日刊行！

ある長寿の記

母 百六歳 娘 八十四歳

いつも大変お世話になっております。2024年、日本の100歳以上の高齢者数は9万5119人。その一人だった106歳で逝った女性と、在宅で彼女を看取った元NHKアナウンサーの娘の赤裸々な介護記録です。

ぜひ、貴店の文芸書コーナーや特設コーナーに！ よろしく願いいたします。



ひとはどう生き、どう終わりを迎えるのか？
母が見た景色、娘が感じた想い
大正6年生まれの母と昭和15年生まれの娘
それぞれの日記が語る、最期の日々。

【本書の構成】

第一章：帖佐道子は幼少期を香港、サイゴン、下関、台湾の基隆、中国廈門のコロンス島で過ごした。多感で自由な少女の生活と心象風景を中心に描いた、道子の瑞々しい半生の自伝。

第二章：老いて尚……！ 八十五歳から九十八歳までの道子の日記。
第三章：上段は母道子・九十九歳から百二歳までの日記、下段は同時期の娘美紀子の七十七歳から八十歳までの日記。

最終章：母の死直前までの娘・美紀子の介護日記。

ある日、母が元気な頃、ちぎり絵の作業に使っていた机の引き出しに、数冊の日記帳と自分史を書き溜めた分厚い大学ノートを見つけた。驚きの発見であった。いつの頃に書いたものかわからなかったが、ノートの最初のページにはこう書いてあった。 老化防止のため

・一日千字書く ・一日一時間読む ・一日十回笑う ・一日百回深呼吸 ・一日一時間歩く

せめてこの一割でも実行して、老いの極みを試みてみたい。 (「はじめに」より)

■著者■

帖佐道子 (ちょうさ・みちこ) 1917年福岡県北九州市生まれ。2024年6月、106歳で死去。

高橋美紀子 (たかはし・みきこ) 1940年鹿児島生まれ。横浜市在住。元NHKアナウンサー。67歳より大蔵流狂言のお稽古をはじめ、著書に『狂言十番 私のお稽古帖』(めでいあ森)がある。

申
込
書

貴店名・帳合

部

ある長寿の記

母 百六歳 娘 八十四歳

四六判 168ページ 本文モノクロ

定価 (本体価格 1300円+税)

ISBN 978-4-910233-22-2 C0095

発行・発売 株式会社めでいあ森

102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5F

TEL 03-6969-3426

203-0054 東京都東久留米市中央町3-2-2-55

FAX 042-479-4975

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

JRC 経由で全ての取次店への出荷が可能です。

TEL 03-5283-2230